

第3期決算公告

平成27年12月18日

熊本県菊池市七城町
蘇崎字十三部1365番8号
株式会社アビストH&F
代表取締役社長 進 顕

貸借対照表

(平成27年 9月 30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	67,591	流動負債	69,352
現金及び預金	36,138	買掛金	6,588
売掛金	24,837	1年内返済予定の長期借入金	31,614
商品及び製品	463	未払金	26,024
原材料及び貯蔵品	5,107	未払法人税等	1,369
前払費用	599	未払消費税	689
未収入金	445	前受金	2,487
		預り金	578
固定資産	479,049	固定負債	140,018
有形固定資産	470,026	長期借入金	133,146
建物	113,373	役員退職慰労引当金	6,871
建物付属設備	48,471		
構築物	12,261		
機械及び装置	205,076		
車両運搬具	350		
工具、器具及び備品	1,335		
土地	89,157		
無形固定資産	8,922	負債合計	209,371
ソフトウェア	8,922	(純資産の部)	
投資その他の資産	100	株主資本	344,979
敷金及び保証金	100	資本金	370,000
		資本剰余金	280,000
繰延資産	7,709	資本準備金	280,000
開業費	7,313	利益剰余金	△305,020
創立費	395	その他利益剰余金	△305,020
		純資産合計	344,979
資産合計	554,350	負債・純資産合計	554,350

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 重要な資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産

評価基準は原価法によっております。評価方法は、下記を採用しております。

- | | |
|------------|------|
| a 商品及び製品 | 総平均法 |
| b 原材料及び貯蔵品 | 総平均法 |

2. 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

建物(建物付属設備を除く)については定額法、その他の有形固定資産については定率法によっております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	38年
構築物	50年
機械及び装置	10～15年
車両運搬具	2～4年
工具、器具及び備品	3～6年

(2) 無形固定資産

定額法によっております。

なお、ソフトウェア(自社利用的分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 重要な繰延資産の処理方法

(1) 創立費

会社の成立のときから5年以内のその効果の及ぶ期間にわたり均等償却する方法によっております。

(2) 開業費

開業のときから5年以内のその効果の及ぶ期間にわたり均等償却する方法によっております。

4. 重要な引当金の計上基準

役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

II 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	112,234千円
2. 関係会社に金銭債権及び金銭債務	
(1) 関係会社に対する短期金銭債権	31千円
(2) 関係会社に対する短期金銭債務	32,095千円
(3) 関係会社に対する長期金銭債務	133,146千円